



自主企画講座

〈ねぎぼうずの会〉

本年度は松戸を通る鉄道を通して、受講生に松戸への理解・愛着を深めてもらうことを目的に 相原正義氏による「松戸市を通る鉄道の歴史」講座と青木更吉氏の解説付きの「流鉄乗車・博物館訪問」講座を実施しました。

参加者の半数が初めて流鉄に乗車するので、鉄道の切符も持ち帰り用に記念切符にしてもらいました。また、電車の中では、流鉄に関する様々なことが解説されたので、よい記念になり鉄道への愛着も深くなったのではないかと思います。



流鉄は、来年100周年を迎えるそうです。

参加した方はこんな感想を持ちました。

- 以前より関心のあったことで大変おもしろく個人でも歩いてみたいと思った。
- 配布された資料は写真もあり、理解がより深まった。
- 楽しかったです。いろいろ鉄道のつながりがわかりました。
- 先生の話し方が、地域への愛情深いことを証明するようでとっても胸が痺れた。
- 講師の説明が平易で判りやすかった。
- 地元のことで知らないことが多いのに反省。
- よく考えられた内容でした。
- 水運と陸運と鉄道との関係に興味。馬橋に移り、永く住みましたが流鉄は今回が2度目。流山の観光地に改めて来てみたいと思いました。
- 説明が解りやすく、有意義な2日間でした。参加してとてもよかったと思っております。
- 知らなかった歴史、知識を得られ、豊かな気持ちになれた。
- 近所・町会等の集まりの際、話題に取り上げたい。